

# 湧水

 議会だより

9 月定例会

第15号 平成20年11月5日  
発行

題字は吉松中2年生  
大重菜奈さん



創立百周年記念 上場小・校区合同運動会（10月5日）



ウメバチソウ

## 主な内容

一般会計補正予算等	2
条例・陳情等	4
一般質問	6
19年度決算審査	10
吉松小学校改築工事	13
委員会所管事務調査報告	14

## 原油価格高騰

● 708万6,000円

原油価格の高騰に伴い総合交流施設の燃料費を計上するものです。



## 次世代育成支援対策施設整備事業補助金

● 2,882万2,000円



ニッ葉保育園が実施する、安全で充実した保育を行うための施設整備が、国の次世代育成支援対策施設整備交付金事業の対象となったことに伴い計上するものです。

## 施設修繕

● 152万4,000円

栗野農産加工センターと吉松生活改善センターに設置してある真空煮釜をより安全な利用ができるようにするため、設備の修繕料を計上するものです。



## 防災ネットワーク整備事業

● 334万7,000円

豪雨時に川内川及び流域市町の気象情報、水位、水閘門開閉状況等の情報（国土交通省）を確保するための施設整備に要する経費を計上するものです。



川内川に設置されている監視カメラ

## 学校施設遊具の修繕

● 432万4,000円



不具合箇所

夏休みに実施した学校施設遊具点検結果において、小学校の遊具等に不具合のある箇所が見受けられたため、安全の確保上修繕料を増額するものです。

## 道路等災害復旧工事費

● 1,562万6,000円

6月21日から22日に発生した公共土木施設被災箇所の早期復旧のための河川等災害復旧経費を増額計上するものです。



大王黒葛川線（栗野地区）

# 平成20年 第三回定例会

一般会計補正予算(3号・4号)  
8,814万円可決



総額 71億7,954万円に

第三回定例会は9月10日招集され、10月9日までの30日間の会期で開催されました。

今定例会では、平成20年度一般会計補正予算、特別会計補正予算及び水道事業会計補正予算のほか、条例改正や一部事務組合の規約の変更、平成19年度の各会計の決算をそれぞれ可決、認定し、陳情2件を採択しました。

一般質問では、議員5名が8項目について質問しました。

## 企業立地促進事業補助金

● 761万7,000円

本町の経済の発展と雇用機会の拡大につながる進出企業に対して、湧水町企業立地促進条例に基づき計上。平成17年度から操業を開始している有限会社鹿北製油へ交付するものです。



## 地域づくり基金積立金

● 324万9,000円



農林業従事者労働災害共済事業特別会計を今年度廃止することに伴い、農林業従事者労働災害共済事業基金と、特別会計の清算分を整理し有効に活用するため、地域づくり基金への積立金を計上するものです。

## 町税還付金 (税源移譲時減額措置分)

● 895万5,000円

平成19年度に納入された住民税額のうち、税源移譲により所得税減税の恩恵を受けられなかった低所得者分を申告に基づき還付するものです。



こんなことが

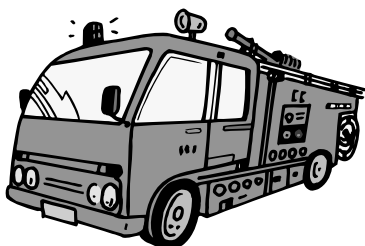
決まりました

条例

・湧水町防災会議条例の一部を改正する条例

・湧水町交通安全対策会議条例の一部を改正する条例

大口市及び菱刈町の廃置分合に伴い、平成20年11月1日より大口市外四町消防組合の名称が、伊佐湧水消防組合に名称変更されるため、委員の職名を変更するものです。



どうなった!

私の陳情書

瀬久谷川護岸整備に関する陳情書

陳情者

湧水町般若寺 山崎 修氏

瀬久谷川の川内川合流点付近右岸の築堤が崩壊し、水田が埋没されたまま耕作放棄されている。

早期の護岸整備を陳情する。

不採択

当河川は県河川であり、町議会への陳情はそぐわないため不採択とする。

郵政民営化法の見直しに関する陳情書

陳情者

栗野郵便局長 東 貞則氏 他

郵政民営化法に基づき、郵便、郵便貯金、簡易保険の郵政三事業は、日本郵政株式会社の下に、4つの会社に分社化されたが、各種サービスの劣化や利用者利便の低下が全国いたるところで顕在化している。

金融2社（ゆうちょ銀行、かんぽ生命）の株式は、早ければ3年後には上場され100%完全売却が予定されていることから、将来的に郵便局において確実にサービスが受けられ、国民生活に支障が生じないよう法的な見直しを要望する。

採 択

陳情を受け、衆・参両議院議長、内閣総理大臣、総務大臣へ意見書を提出。

# 補正予算

国民健康保険事業  
特別会計  
(第2号)

補正額 1億69万円



合計

16億5070万円

老人保健事業  
特別会計  
(第2号)

補正額 1億438万円



合計

2億2858万円

介護保健事業  
特別会計  
(第1号)

補正額 57万円



合計

10億4839万円

農林業従事者労働災  
害共済事業特別会計  
(第1号)

補正額 2億25万円



合計

3億333万円

水道事業会計  
(第2号)

補正額 4億59万円



合計

2億1219万円

資本的支出

補正額 2億645万円



合計

3億1040万円

単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に入れ替えた場合の上乗せ補助の実施についての陳情書  
陳情者

大山電気水道設備 代表 大山 力氏 他

本町における平成18年度末現在の浄化槽総設置基数のうち生活雑排水を処理できない単独処理浄化槽が4割近くを占めている。

生活排水対策を推進するためには、単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に入れ替えることが、地域住民の生活環境を保全し、人に優しい潤いのある街づくりを実現するためにも重要な施策であることから、単独処理浄化槽を合併処理浄化槽へ設置替えを行う住民に対する支援制度を創設していただくよう要望する。

**継続審査**

近隣市町の現状を調査し更に検討する必要があるため。

**田尾原地区林道整備に対する陳情書**

陳情者

轟地区区長 東 賢二氏 他

田尾原地区の中尾一帯の森林には牛馬道しかなく、森林整備推進向上と低コストの素材生産を行うためには、森林施業道は必要な施設である。

平成12年に用地関係者の用地無償提供承諾書を添えて行政へ陳情したが、未だ実現されていない。

**採 択**

県の事業で計画される予定のため採択とする。



# 問 う



上水流 功 議員

## 米満町長二期目の出馬を伺う

### 健康が許せば出たいと思います

**上水流** 米満町長が今日まで46年間の永きにわたり地方行政一筋に貢献され、現在湧水町長として大奮闘中のことは、町民皆知るところである。

特に、わが町のほぼ中央を貫流する川内川流域の被害対策を喫緊かつ最大の課題として、関係者の切なる要望を真摯に受け止め、あらゆる対策に東奔西走され、その成果は他の市町に引けをとらないものである。

その政治手腕と熱意に対し深く敬意を表すると共に、現在に至る功労を大きく評価する者の一人として、平成21年4月の湧水町長選に対する米満町長の抱負を伺う。

**町長** 健康が許せば出たいと思います。

行政の取り組みについては、熟慮、決断、実行を格言とし、合併時の町づくり方針を基本に、心の文化と物の文化の均衡ある町づくりに努め、当面の諸事項の取り組みと、鹿児島県北部の核となる町づくりに、県境を越えて取り組むことに心掛けたいと思います。



## ゴルフ場開設に係る公文書偽造事件を伺う

### 現在司法で調査が進められています



福島 勝男 議員

問題である。その後の経過と、町長の見解を伺う。

**町長** リンデンゴルフ場の所有者である吉松開発は、ゴルフ場の譲渡先に㈱リージェンシーインターナショナル 트레이ディングを選定し手続きを進めておりましたが、売買契約の段階で社長と連絡が取れなくなり、白紙の状態となりました。一連の流れの中で、当偽公文書が使われたことが発覚し、いろいろと調査いたしましたが、出所は判明していません。

現在司法で調査中であり詳しいことは申し上げられません。私個人の固有名詞が使われた件に関しては、対処の方法があると考えています。

**福島** 後期高齢者医療制度がスタートして

5ヶ月が経過しましたが、制度の全容が見えにくい。当制度により、年金から介護保険料に加え、新たに当制度の保険料が差し引かれる事となり、お年寄りには生活への不安と、年金とさやかな安心に土足で踏み込まれることに憤りを感じておられる。市町村における役割と問題点、課題等を伺う。

**町長** 市町村の役割は、保険料の徴収や保険証交付、窓口における苦情への対処等であり、国は国民の批判や国会での追及を受け、めまぐるしく制度の見直しを行い、市町村はその度ふりまわされている状況にあります。このような見直しに対し、担当職員をはじめ全職員が内容を十分把握し、制度に関する広報を充実させてまいります。

ここが聞きたい!

# 町政を

一般質問・答弁の内容は質問者  
自らが要約したものです

議員5名



川田 耕哉 議員

## 魚野地区へのバスの運行等は

## 全体的な見直しの中で検討します



辺地への思いやりを！(魚野地区)



御手洗池用水路(レイルタウン地区)

**町長** 利用者の減少、運行経費の増加で、町の補助金の出しが増大し、現状が続けば存続が難しくなる状況下にあります。

**川田** 「ふるさとバス」の恩恵を受けられない魚野の高齢者世帯の買い物等の支援のため、曜日指定での運行又はタクシー券を補助する考えはないか伺う。

**川田** 吉松停車場地区で、二年前に三軒を焼失する火災が発生した。消火に簡易水道を使用したため、川西地区への安定的な給水量の確保に三日間を要した。

### 消防態勢の充実

どうか検討します。タクシー券の補助は、町内には同様な環境の地域もあり、バランスや補助基準の検討が必要となり、住民サービスの向上の観点から別な方法を含めて検討します。

**町長** 駅周辺の水路は、吉松分遣所、消防団及び行政で現地調査し、確認してまいります。御手洗池からの用水路は、緊急時の消防水利として利用できるよう調整したいと考えます。

今日の水源地の取水量の減少に伴い簡易水道への依存から脱却するため、御手洗池から線路を横断した既設の用水路を緊急避難措置として利用できるよう水利権者と協議する考えはないか伺う。

# 信栄製作所跡地の利活用計画は

## 具体的な利活用計画は決定されておりません



綾織 まち子 議員

**綾織** 信栄製作所跡地の利活用について、町長の見解を伺う。

**町長** 跡地利用の活用及び効果や問題点等について、「信栄製作所跡地利用に伴う検討委員会」で、現地調査や周辺環境、災害に対する現状等を把握しながら、

吉松小学校の移転先、災害時における避難所、スポーツ合宿所、多目的広場、工業団地として活用できないか等の意見があります。

しかし、がけ地対策及び水害対策等の問題から、現在のところ具体的な活用策を決定するに至っておりません。

**綾織** 吉松地区の家畜審査場が近くにあるが敷地も狭く、また共進

会等で来られた方が周辺の道路に駐車をされ事故が起きやすい状況にあるため、信栄製作所跡地を駐車場として利用できないか伺う。

**町長** 信栄製作所の意向に沿った活用を検討します。

**綾織** 吉松地区家畜審査場に屋根がないために、生産者、応援者は暑い中で家畜の審査に参加しなければならず、熱中症を引き起こす原因になるが、簡易の屋根を設置する考えはないか伺う。

**町長** 雨天時のことを考慮して、平成6年

度に雨天審査場を兼ねた繋留場が建設されており、ます。

しかし背後地が急傾斜、高法面で、豪雨、地震等による崩壊の恐れが高いため、安全性を考慮して移転を含め検討します。

**綾織** いつ移転を予定しているか。

併せてトイレも旧式のため不衛生であるので、観光等で訪れた方も利用できるよう、見晴らしのよい場所への設置についても伺う。

**町長** いつとは断定できませんが、移転と併せて検討いたします。



信栄製作所跡地



現在の家畜審査場





篠原 三千人 議員

## 生涯学習によるまちづくり理念と展開共有は 住民参画や総合的まちづくりで取り組みます

**篠原**

国の第二次臨時行政調査会の答申で

政治・行政・財政・医療福祉・社会保障・経済金融・教育など制度改革が進められた。

教育分野では、個人が家族や社会及び職業と拘わる過程に学習機会を提  
供、一生涯を捉え生涯学習が位置づけられた。

ユネスコの提言をいち早く具体化した我が国であるが、国や県の現状について伺う。

**教育長**

国は、国民の生涯を通じて学習支援社会全体の教育力の向上新しい時代の自立した個人や地域社会の形成を推進し、県は「あしたを拓く心豊かなひとづくり」を基本目標に、主体性・国際性・創造性を備えた、人間性豊かでたくましい県民の育成に、研修・啓発の情報提供や文化、スポーツなどを含めた総合的施策を展開しています。

**篠原**

旧吉松町では、当時の教育長が生

涯学習を先駆け、高齢者・女性・家庭対象と、環境・文化などのテーマを先行。健康、子育ての老若

や、歴史や知恵と共生のまちづくりなどの課題へ展開してきた経緯がある。

町部局や関連団体との連携や融合と、運営上の体制など、生涯学習の展開の課題と対策を伺う。

**教育長**

青少年育成町民会議・公民館学級

町子ども会と保健師講話女性会議と環境学習、国際交流、秋まつり、文化祭、造形展など、町部局と合同企画や連携を行い、また文化協会・体育協会・PTA・子ども会・青年団・公民館など関連団体も活発に活動しています。

担当課として、施設管理、事務事業、企画など多様な要請課題もありますが、職員削減化の現状で更なる充実や支援に努

めます。

**町長**

法改正により教育委員会との政策連

携がやり易くなりました。政策理念の共有や連携を、更に進めて参ります。



チャレンジャー湧水っ子in屋久島

# 会計を認定



予算はどう

## 決算審査特別委員会審査報告

**活**  
かされたのか

平成20年第3回定例会において、平成19年度歳入歳出に係る決算の認定に付する議案が上程され、決算審査特別委員会を設置。それぞれの会計の予算執行状況と施策の成果について、審査を実施しました。

正かつ効果的に執行できたか。

どのような行政効果が発揮できたか。また、改善工夫がどのようになされるべきか等。

決算審査

特別委員会委員

審査期間

平成20年9月22日  
～  
10月2日

委員長

上水流 功

審査場所

吉松庁舎  
2・3委員会室  
及び現地調査

委員

宮里 廣昭  
福島 勝男  
綾織 まち子  
淵上 幸男  
境田 公明

審査の着眼点

予算が目的に従って適

# 平成19年度 すべての

(円)

	一般会計	特別会計			
		国民健康保険	老人保健	介護保険	農林業従事者労働災害共済
歳入総額	7,660,298,792	1,776,691,979	2,342,027,231	1,015,615,262	1,990,384
歳出総額	7,412,080,851	1,703,049,696	2,338,937,062	1,014,765,407	192,520
差引額	248,217,941	73,642,283	3,090,169	849,855	1,797,864
繰越明許費 繰越額	38,817,000	0	0	0	0
実質収支額	209,400,941	73,642,283	3,090,169	849,855	1,797,864

水道事業	収益的		計	資本的		計
	収入	支出		収入	支出	
		203,618,902	203,629,077	△10,175	92,104,152	135,080,022

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額42,975,870円は、過年度分損益勘定留保資金で補てん

平成18年度に整備したグラウンドの第2期工事として駐車場の整備  
・給排水管の施設・テラス設置工事等を実施、利用度や利便性が向  
上し、共同意識の醸成が期待されます。

832万9000円

**下川西地区グラウンド駐車場整備他**

全体的に劣化が見受けられたため、文部科学省による危険改築事業  
を実施するための調査。結果は基準5000点に対し4566点で文  
部科学省の補助事業導入が可能となりました。

178万5000円

**栗野中学校屋内運動場耐久度調査委  
託料**

合併浄化槽設置済者が年々増加することにより、生活排水による公  
共用水域の水質汚染防止の向上が図られています。

2397万円

**ブルーリバー推進事業**

(合併浄化槽設置整備事業 68基)

## 消防施設整備事業 (詰所新築)

2137万8000円

地域防災拠点及び団員の非常時の待機場所として老朽化した般若寺分団詰所を、防衛事業において新築したもので、鉄骨平屋造100㎡となっております。

## 中山間地域等直接支払事業

2060万6000円

生産活動維持や多面的機能を確保するため、生産者の話し合いによる合意のもと集落協定が締結され、農用地43集落分約215.7haに交付されたものです。

## 門前排水機場新設

2億1854万5000円

桶寄川の洪水対策事業の円滑な推進を行うことで排水機場の設置が実現され、地域住民の水害被害の軽減が図られることとなります。

## 決算審査を終えて

決算審査特別委員長 上水流 功

決算審査の力点は、予算が議決した趣旨目的に従って適正に、そして効率的に執行されたかどうか。それによってどのように行政効果が発揮できたか。それから見て、今後の行財政運営においてどのような改善工夫がなされるべきであるかということであります。

このようなことを大きな着眼点として、一般会計、国民健康保険事業、老人保険事業、介護保険事業、農林業従事者労働災害共済事業等特別会計、水道事業会計について審査しました。

### 「審査結果の概要」

平成19年度湧水町一般会計・特別会計歳入歳出決算について、決算書、主要施策成果説明書、審査資料等に基づいて、室内審査及び現地調査(抽出)した結果、本町の歳入歳出決算状況は予算編成に基づき効率的に執行され所期の成果を収め、財政運用状況も概ね良好であると認定しました。

### 今後の改善工夫が必要と思われる点

住民全体の公平負担と財源確保の点から、町税他諸々の未収金の徴収努力と、住民の権利と義務に対する意識の向上を図るべきである。

主要施策成果説明書では効果がどうであったかをもちと具体的に記述すべきである。

国民健康保険・老人保健・介護保険事業については、各種健康診査の受診率の向上、各種保健指導、医療費抑制、介護サービスの適正化、保険給付費の抑制等、福祉4課の強い連携のもと徹底した保健・医療・福祉行政の確立が必要である。

財政運営については、財政運営の基本原則を守り、更なる財政健全化への努力が必要である。

# 吉松小学校改築工事の今後は？

吉松小学校改築工事を受注した「りんかい日産建設㈱」が会社更生法の申請を行ったことについて、これまでの経過と今後の取り組みについて全員協議会を開催し、執行部より説明を受けました。

## ◎これまでの経過

- 8月29日 りんかい日産建設㈱が会社更生法の申請、保全管理人が選任される。
- 9月3日 議会に対し、保全管理人による説明会の実施。
- 10日 9月議会に工事管理委員会の報償費を予算計上。
- 22日 裁判所より会社更生法適用の決定。
- 26日 第1回目の工事管理委員会開催。
- 10月2日 安全祈願祭が行われる。
- 20日～ 杭打ち等の工事が始まる。

## 主な質疑応答

**質問** 法及び最高裁判例により町からの契約解除はできないと聞けが、仮に強行したらどうなるのか？

**答弁** 一方的に解除した場合、違約金を支払うこととなります。また相手方より訴訟を起こされることも想定されます。

**質問** 前金払は行うのか？  
前金払をしない方が焦げつきがなくなると考えるが。

**答弁** 前金払は契約書に定めがあるので、申請があれば工事の状況を見て考えます。  
仮に前金払をしても、材料費・労務費などの必要な経費以外に充当できません。

**質問** 吉松小学校完成に向けてどのような取り組みを行うのか？

**答弁** 設計事務所、学識経験者で構成された施工管理委員会、建築資格を持つ職員で構成された監督委員会の三者で、徹底した施工管理を行います。

議会も吉松小学校改築工事が無事完成するまで一丸となって見守ってまいります。



改築工事に着手した吉松小学校

# 経済建設常任委員会所管事務調査報告

経済建設常任委員長 森山 マスミ



調査日	場所	内容
平成20年7月9日	大分県日田市	・旧大山町のグリーンツーリズムに代表される所得政策と合併による課題と政策 ・旧豆田町の街並み景観による観光型再生
7月10日	(株)日田天領水	飲料水の開発について

**日田市**は大分県の北西部に位置しています。旧大山町では、年間を通じた収穫による収入増を図るため、田植前に梅、稲刈後に栗の栽培をはじめ、加工品としても特産化、高級ブランドに育てあげており、また、有機農法による地産地消の農家レストランでパンやジャム、アイスクリームなどを提供し、観光客の食事コースになっているとのことでした。

合併については、施設等の共有化や町予算の人件費が削減されるなど効率化が図られたが、一方で中心部主体の行政展開になり住民の声が届かない、各地域の歴史・文化・伝統が失われる、広域化に伴いサービス水準が低下するなどの問題点があることから、市政懇談会を開催し、進んで住民の声を聞いているとのことでした。

新町の一体化や効率化はもとより、日田市のあり方を参考にして対策を図る必要があるのではないかと委員の一致した意見でありました。

日田市の旧豆田町では、郊外スーパーの進出などで空店舗が増え観光客が激減していたが、整備によってレトロな街並みが観光客を呼び、年間20万人だった観光客が50万人訪れるまでに再生したとのことでした。

本町においては川内川と霧島連山の景観、民間温泉の支援強化、自然植物や森林ルートを生かした観光産業の育成を図る必要があるとの委員の意見でありました。

**(株)日田天領水**は、筑後川上流に沿って地下3000mの浸透水を汲み上げており、天領水を利用した焼酎などのブランド化を図り、幹線道路沿いに特産館や宅配工場と共に観光ルート立ち寄りコースとして相乗化が進められています。また海外市場を狙った販売戦略を本格化しております。

本町においても、現在水の販売に取り組んでおり、「名水百選霧島山麓丸池湧水」のネーミングで、来年から販売の計画であり、今後は町内にある湧水を活用した更なるPRに取り組み、交流人口の増加と更なる町の活性化を図る必要があるのではないかと思います。



(株)日田天領水の研修の様子

# 文教厚生常任委員会所管事務調査報告

文教厚生常任委員長 西牟田 徹也



調査日	場所	内容
平成20年7月7日	熊本県産山村	小中一貫教育
7月8日	菊池市	温泉活用の健康づくり事業

**産山村**は大分県との県境に位置しており、小中一貫校教育施設につきましては平成19年山鹿小学校と産山北部小学校の2校が統廃合し、産山中学校敷地内に校舎を連結する形で新設、産山小学校が誕生しております。

これは平成18年内閣府より構造改革特別区域計画による制度として小中一貫校をスタートさせたものであります。

統廃合に関しては少子化により統廃合せざるを得ない村の状況であったことも云えるのではないかと思えます。小中一貫校の特色ある取り組みとして、小中9年間を前期5年、中期2年、後期2年に編成し、特に小中校兼務による教職員の相互交流制度の許可申請も産山村独自の取り組み体制によって確立されておりました。現在の少子化対策を勘案すれば、一貫校等々の整備は必要不可欠なものになる要素は多分出てくるのではないかと委員一致した意見でありました。



産山小・中学校

に対し、専門的指導を受けているとのことでした。

この結果医療費は前年度対比67%で、一人あたり21千円の医療抑制効果が表れているとの説明でありました。

この様な効果を踏まえデイケア等の代替事業として「健康づくりいきいき養成塾」が計画

**菊池市**はITなどの先端企業を中心に企業立地が進んでいる観光都市であり、保険事業については医療費の抑制を図る観点から平成14年4月より、温泉プールを活用した湯中運動の自主サークルの立ち上げを支援する形で展開されていきました。15年度には湯中運動に関するインストラクターを養成し専門的指導をされているとのことでした。

また、湯中運動教室中期教室では65歳以上の対象者が腰痛、関節痛、膝の慢性疾患等

され、健康講座の開催や誰でも手軽に出来る運動を通じて健康づくりに取り組んでおられました。本町に於いても「健康づくりヨガ教室」等を通じ医療費の抑制に繋がって行くのではないかと考えます。又、本町の総合交流施設温泉センターでは開設当時より温泉歩行浴槽も設置され、今後の施設利用促進に地域資源活用による「身近な疾病・介護予防」を最小限の投資で実現させる必要があるのではないかと思います。

愛知県碧南市議会が8月29日、名水丸池地区のまちづくりについて視察され、議長が対応いたしました。



鳥取県町村会議長会が10月10日行財政改革の取り組み状況等について視察され、議長、副議長、総務常任委員長が対応いたしました。

## ゆうすいの花 ウメバチソウ

梅鉢の紋を連想してつけられた名で、5弁の可憐な花は梅の花に似ており、野の花とは思えない気品がある。山地や山麓のやや湿り気のある所に生える多年草。高さ20〜30cmの花茎を直立し、1枚の葉と1個の花をつける。

○花期 9〜11月  
○花言葉 いじらしい



平成20年10月26日 沢原高原にて

傍聴にお越しく下さい。

# 次の議会は12月中旬予定

## 編集後記

稲穂が田一面黄金色に輝き熟するを夢みて育てた稲も、先の台風13号・14号の雨風とその後の降雨で倒伏した状況を目にするとき、収量や刈り取り作業を思うと気の毒の限りであります。天災とはいえ、気象条件に弱い農業の宿命といえども、それまでですが、高齢化した農家の皆さんのご苦労を察します。さて、「議会だより第15号」を発行するに当たって、町民の皆様が読みやすくなるように紙面、親しまれる紙面にすることを、編集員一同感じています。(上水流)

### 議会広報調査特別委員会

委員長 亀澤 中  
副委員長 磯貝 文夫  
委員 淵上 幸男  
同 綾織 まち子  
同 福島 勝男  
同 上水流 功

